

報道関係各位

東京建物株式会社
イヌイ倉庫株式会社

「アパートメンツタワー勝どき」 第5回キッズデザイン賞を受賞

子育て支援施設使用会員(グロースリンク勝どきの会)1700名を突破
プレイホールやじゃぶじゃぶ池など安全・安心な遊び場を地域にも開放

東京建物株式会社(本社：東京都中央区、社長：畑中 誠)とイヌイ倉庫株式会社(本社：東京都中央区、社長：乾 康之)が事業企画し、かちどきGROWTH TOWN株式会社が運営する賃貸レジデンス「アパートメンツタワー勝どき」(東京都中央区勝どき1-3-1、地上45階建、賃貸住戸総戸数536戸、平成23年1月竣工)が、今般、特定非営利活動法人キッズデザイン協議会主催(後援：経済産業省)の第5回キッズデザイン賞を受賞(フューチャープロダクツ部門)しましたのでお知らせいたします。

キッズデザイン賞は、「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン」、「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン」そして「子どもたちを産み育てやすいデザイン」というキッズデザインの理念を実現し、普及するための顕彰制度です。

KIDS
DESIGN
AWARD
2011

アパートメンツタワー勝どきは、都営大江戸線「勝どき」駅徒歩2分の「都営勝どき一丁目団地」跡地(東京都所有)を活用した賃貸レジデンスです。都心立地を活かし、子育てライフや住まう人にやさしく利便性の高い居住環境を整備することで、子育て世帯を含む入居者をサポートしています。お子様が安心して遊べる「プレイホール」、イベントにも使える「ラーニングスペース」などの子育て支援施設は、使用会員(グロースリンク勝どきの会)を入居者のほか、地域の皆様からも募り、子育てやお買い物など、地域住民同士の様々な情報交換の場としても活用できるように運営しています。現在、会員数は1,700名を超え、様々なイベント等を通じて、本マンション周辺地域ともコミュニティ形成を図っています。

＜アパートメンツタワー勝どきの主な入居者・子育て支援策＞

- 可動間仕切りやベビーカーピット、マグネットコンセントなど、未就学児を扶養する世帯に配慮した間取り、家賃を設定したグロースレジデンスを付置(4~11階、100戸)
- 中央区初の「認定こども園」や、小児科・眼科・歯科、調剤薬局、コンビニなどを整備
- お子様の難病治療のために滞在施設として使用できる「ファミリーハウス」を設置(NPO法人ファミリーハウスが運営)
- 「プレイホール」、「じゃぶじゃぶ池」(夏季のみ)、「ラーニングスペース」などを整備し、地域の皆様にも開放。地域の皆様との交流に貢献(NPO法人フローレンスが運営)



プレイホール内のネットで遊ぶ子どもたち

ラーニングスペースで行なわれた
イベント風景(「隣人祭り」)

<アパートメントタワー勝どきの概要>

■都営大江戸線「勝どき」駅徒歩2分、銀座4丁目交差点から約1.5kmの「都営勝どき一丁目団地」跡地（東京都所有）を活用したプロジェクト

- ①子育て支援施設の整備や人と環境に優しい居住環境を整備することを目的とした「一般公募型プロポーザル方式」のコンペにより事業化。
- ②都営大江戸線「勝どき」駅から、「汐留」駅へ4分、「六本木」駅へ14分、「新宿」駅へ23分と交通利便性に優れた立地。

■子育て世帯に配慮した《グロースレジデンス》と様々なライフスタイルに対応する《スカイレジデンス》から構成

①子育て世帯向けのグロースレジデンス(4~11階、100戸)

- ・未就学児を扶養する世帯を対象とし、子育て世帯が入居しやすいように周辺相場と比較して割安な家賃を設定(2LDK、専有面積55㎡~64㎡台)。
- ・玄関まわりにベビーカーや三輪車などを保管できるベビーカーピット(一部住戸)を設置。
- ・子どもの成長に合わせて部屋の間取りを変化できる可動式間仕切りを採用(一部住戸)。
- ・リビング・ダイニングとベッドルーム1にエアコンを実装。また、蛇口一体型浄水器、ディスプレイポーター、浴室換気乾燥機を標準装備。

②様々なライフスタイルに対応するスカイレジデンス(12~45階、436戸)

- ・単身世帯からファミリー世帯まで、様々なライフスタイルに対応した豊富なバリエーションを用意。(studioタイプ~3LDK、専有面積40㎡~113㎡台)
- ・全居室にエアコンを標準装備。リビングには床暖房を設置。
- ・40階以上の住戸には食器洗浄乾燥機、調光式ダウンライトを実装。

■中央区初の認定こども園を含め、入居者が快適に暮らせる生活利便施設やサービス、充実の子育て支援施設を完備。地域とのコミュニティ形成も支援

- ①中央区初となる認定こども園「小学館アカデミー 勝どきこども園」(定員111名)を2階に開業。小学館集英社プロダクションが運営し、保育・教育を一体的に実施。
- ②1階にはコンビニや薬局、3階には小児科・眼科・歯科などのクリニックを開業。
- ③難病治療のために、地方や海外から大都市の病院に来ている子どもと介護する家族の疲れた心と身体を温かく迎え、滞在施設として使用できる「ファミリーハウス」や病後児保育室を設置(NPO法人ファミリーハウスが運営)
- ④「プレイホール」、「じゃぶじゃぶ池」(夏季のみ)、「ラーニングスペース」などを整備し、地域の皆様にも開放。地域の皆様との交流に貢献(NPO法人フローレンスが運営)
 - ・雨の日でも安心して遊べる「プレイホール」(乳幼児~小学生用)やイベントや習い事に活用できる「ラーニングスペース」などは、地域の皆様からも使用会員(グロースリンク勝どきの会)を募り、様々なイベントを企画運営。これらを通じ、地域住民のコミュニティ形成の場として活用。
- ⑤フィットネスルーム(30階)、ラウンジ(40階)などを設置し、入居者のコミュニケーション育成に寄与。
- ⑥ホテルライクな内廊下を採用。
- ⑦各階に24時間利用可能なクリーンステーション(ゴミ置場)を設置。
- ⑧コンシェルジュサービスを導入((株)カジタクと提携したサービスを実施。一部有料)。
- ⑨レンタル自転車(電動アシスト)を40台用意。

■安心安全を追求した免震構造・セキュリティシステム

- ①地震の揺れを軽減する免震構造を採用。
- ②建物エントランスのオートロックに加え、エレベーターでも解錠や照合を要するダブルセキュリティ、ダブルロック玄関錠、TVモニター付インターフォン、ディンプルキー等を採用。
- ③建物の要所に防犯カメラを設置。

<「アパートメントタワー勝どき」概要>

物件名	アパートメントタワー勝どき
所在地	東京都中央区勝どき1-3-1
敷地面積	5,034.10㎡
交通	都営大江戸線「勝どき」駅徒歩2分
総戸数	536戸（内グロースレジデンス100戸、スカイレジデンス436戸） その他、認定こども園、クリニック、店舗等
概要	鉄筋コンクリート造 地下2階 地上45階建 1階・・・TSUTAYA、セブンイレブン、薬局 2階・・・認定こども園（株）小学館集英社プロダクション運営） 3階・・・小児科、眼科、歯科、多目的室、ファミリーハウス、病後児保育室 4～11階・・・グロースレジデンス（子育て世帯向け住戸） 12～45階・・・スカイレジデンス（一般賃貸住戸）
事業手法	1. 東京都から事業者は定期借地で敷地を借り受ける。 <東京都が定期借地権（70年に建物の建設及び除却工期を加えた期間）を設定> 2. 事業者が複合施設を建設。 3. 事業者が賃貸事業として運営管理を行う。 4. 期間終了後、建物所有者は敷地を原状回復し、東京都へ返還する。
竣工日	平成23年1月31日
事業主	かちどきGROWTH TOWN株式会社（出資者：東京建物株式会社、イヌイ倉庫株式会社、東急建設株式会社、財団法人民間都市開発推進機構）
事業企画	東京建物株式会社、イヌイ倉庫株式会社
貸主	東京建物不動産販売株式会社
媒介	株式会社ケン・コーポレーション
設計	株式会社梓設計
施工	東急建設株式会社
ホームページ	http://www.a-tower.jp 、 http://a-tower.jp/g/index.html

以上

<添付資料>

○現地案内図 ○建物外観 ○建物立面図 ○共用部分写真 ○グロースレジデンス間取図・写真

※本日この資料は、以下の記者クラブに配布しています。

○都庁記者クラブ ○国土交通記者会 ○国土交通省建設専門紙記者会

<添付資料>

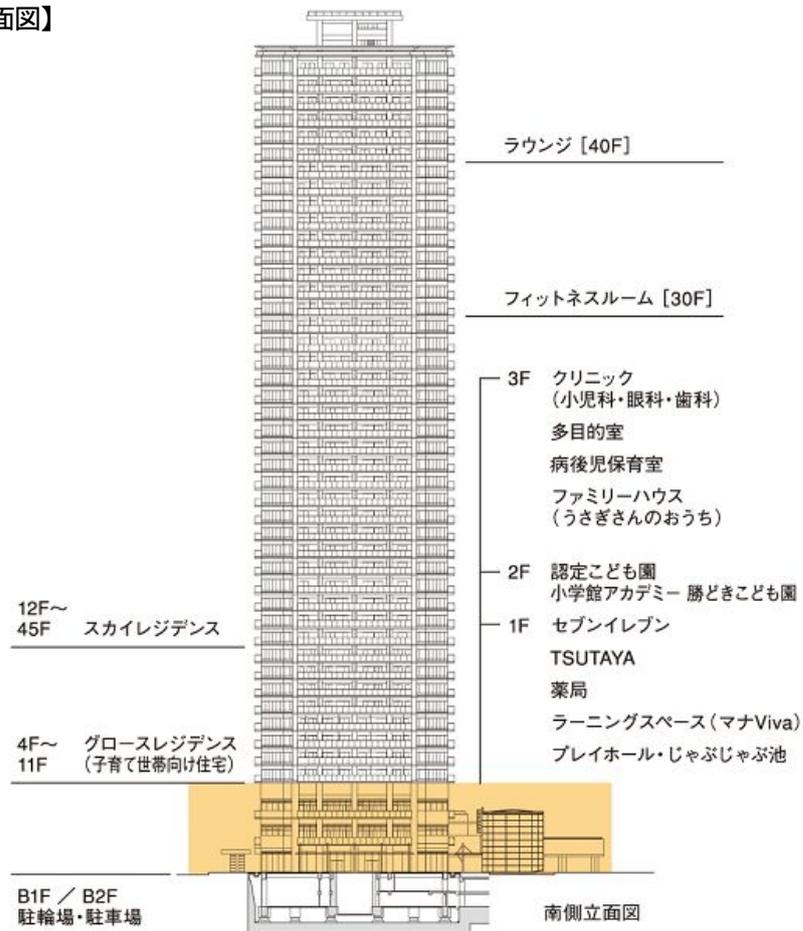
【現地案内図】



【建物外観】



【建物立面図】



【共用部分等】



プレイホール



じゃぶじゃぶ池



3階屋上庭園



ラーニングスペースで行なわれたイベントで遊子どもたち

【グロースレジデンス間取り図・室内写真】

G-A1タイプ(2LDK)

専有面積:57.2㎡、月額賃料:137,200円



リビング・ダイニング



玄関横に設置された
ベビーカー・ピット